

みどり市立東中学校

令和元年5月22日

学校だより

第 5 号

AZUMA JUNIOR HIGH SCHOOL NEWS

榛名高原学校

15日(水)～17日(金)の三日間、1・2年生は榛名高原学校で宿泊学習を行いました。東中が少人数のため、15日の入校式は榛名中学校、17日の退校式は渋川古巻中学校と一緒にしました。

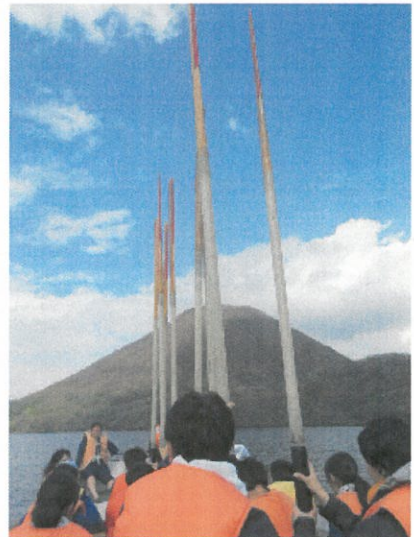
カッター訓練は毎日行いました。最初は櫂を漕ぐスピードがみんなバラバラでしたが、練習を重ねるごとに上手になり、三日目には全員が気持ちを揃えて櫂を漕ぎ、湖面を滑るように船を進めていました。また、湖上で他のカッターと行き会ったときの挨拶「櫂立て」もスムーズにでき、相手の船からも挨拶が返されほほえましいやりとりがありました。

二日目に行われた榛名富士登山では、登りの行程のきつさに根を上げそうになる場面もあったようですが、全員登頂。山頂では生徒たちの顔にやり遂げた満足感が表れていました。

榛名高原学校で生徒たちが楽しみにしていたのは、キャンプファイヤーです。二日目の夜に実施しました。火の神が火の子を従えて入場し、点火。空に向けて燃え上がる炎を囲んでフォークダンスなどを楽しみました。全員が一生懸命に取り組み、少人数と思えない盛り上がるの内に終了しました。

幸い天候にも恵まれ、予定されたプログラムを全て予定通り行う事ができました。また全員元気に過ごし、楽しい思い出をたくさん作って学校に戻って来ることができました。

1・2年生の保護者の皆様には、荷物の準備や送迎等で大変お世話になりました。ありがとうございました。



家庭訪問

連休明けの7日（火）から10日（金）にかけて実施しました家庭訪問では、お忙しい中お時間を作っていただきありがとうございました。新年度が始まって一ヶ月経ったお子さんの学校や家庭での様子について、情報交換できる貴重な時間となりました。また、1・2年生は榛名高原学校、3年生は修学旅行と宿泊を伴う学習の前にして、注意点を直接伺うこともできました。

学校生活を送る中で、今後もお家庭と連絡を密に取り合う必要が出てくると思いますので、その際にはよろしくお願いいたします。

大変お世話になりました。

陸上春季大会

桐生市みどり市中学校春季陸上競技大会を控えた10日（金）、生徒会による壮行会が行われました。

ユニホーム姿の部員たちは、一人ずつ前に出て、自分の出場する種目と大会に臨む意気込みを発表しました。そして最後は円陣を組み、部長のH君の力強いかけ声で志気を高めました。

夏のような強い日差しとなった11日（土）、桐生市陸上競技場において開催された大会では、100m・200m・800m・走幅跳・1500m・4×100mリレーに出場し部員たちはそれぞれ健闘しました。



入賞は次の通りです。

- 女子共通走幅跳 第3位 4 m 5 6 (2年)
- 女子2年100m 第6位 1 4 秒 0 3 (2年)



校長室から

連休明け、散歩中の保育園児が交通事故に巻き込まれるという事故が起きてしまいました。また中高生が自ら命を絶ったのではという報道もありました。これからたくさんの人や物と出会い、ワクワクした未来が待っていただろうと思うと心が痛みます。命の大切さについてお子さんと話す機会を設けていただきたいと思います。